



ご使用前に必ずお読みください。


もみすりロールお取り扱いに関する注意事項

お買い上げありがとうございます。この製品は、もみすり機に使用するゴムロールです。この注意事項は1. 取り付け時の注意事項、2. 運転時の注意事項、3. 保守・点検の注意事項、4.保管時の注意事項の順に説明しておりますので、よく読んでご利用下さい。また、いつでもお読みいただけるように大切に保管して下さい。



尚、この説明書の中で“▲警告”及び“▲注意”については次記の危険状況を意味します。

 警告	死亡または重傷を負う可能性がある危険状況
 注意	軽傷または中程度の傷害を負う可能性がある危険状況及び、物的損害の発生のみが予想されるような危険状況


1. 取り付け時の注意事項

 注意	ロールを取り替える時は必ず電源を切り、取り付け方向に注意して取り替えて下さい。
	取り付け時にゴミ等をはさんだまま取り付けたり、ボルトの締め付け方がゆるいとロールの振れが発生し騒音、振動の発生原因となり、米の肌ずれや砕米が発生して脱つぶ率の低下にもつながります。
	ロールがセキ板や側板に当たりますと、ロールが摩擦熱でゴム部が破損したり、煙が出て火災の原因になりますので、取り替え完了時に手でロールを廻しセキ板や側板に当たらないか確認をしてください。


2. 運転時の注意事項

 警告	正常な取り付けがされないまま運転を継続されますと、ロールがセキ板や側板に接触し、摩擦熱によりゴムが発火する恐れがあります。ロールボックスから煙が出たりした場合は、機械をただちに停止してロールが正常に取り付けられているか点検して下さい。
 注意	運転中に音が大きかったり、異音が発生した時は運転を中止し、異物の混入がないか、ロールの取り付けが正常かを確認して下さい。
	もみの投入量が一定でなかったり、機械調整が不十分な場合に、ロール表面が異常摩耗する場合があります。この場合は機械を調整するとともに、ロールは新品と取り替えて下さい。
	必要以上にロールを締めすぎると、肌ずれや砕米が発生することがあります。

3. 保守・点検の注意事項


 注意	点検する際は必ず電源を切ってから行って下さい。また、稼働前には必ず点検して下さい。
	ゴムロールが摩耗しすぎたり、編摩耗していると肌ずれや砕米が発生することがあります。ゴムの厚さが5mmくらいになったら新品と交換して下さい。
	同径ロールの場合、主軸ロール径が副軸ロール径より5mm以上小さくなっているときは、主軸ロールと副軸ロールを入れ替え、主軸側に径の大きいロールを取り付けて下さい。編摩耗・多角形摩耗の原因になります。異径ロール及びツインロール（通常ロールと高耐久ロールの組合せ）は入れ替えは不要です。

4. 保管時の注意事項


 注意	3段以上積み重ねると箱が破損したり、転倒してロールが落下しケガをする原因になりますので、積み重ねないで下さい。
	直射日光をさけ、温度及び湿度の低い、通気性のよい場所に保管して下さい。
	コンクリート、石、金属等で傷をつけないようご注意ください。
	通路等に置かないで下さい。つまづいたり、ころんだりしてケガの原因になります。

ツインロールお取り扱いに関する注意事項

1. 取り付け時の注意事項

 注意	主軸用	塗装色が赤色のロール（高耐久ロール）です。回転が速く、軸が動かない方に取り付けて下さい。
	副軸用	塗装色が紺色のロール（通常ロール）です。回転が遅く、軸が移動する方に取り付けて下さい。

2. 運転時の注意事項

 注意	左右のゴムが均等に摩耗するように設計されていますので、振り替えは不要です。
	異常摩耗の原因になりますので、隙間の締めすぎにご注意ください。